

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信（リート）	
信託期間	約15年間（2007年6月8日～2022年6月15日）	
運用方針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ世界リート・マザーファンドの受益証券
	ダイワ世界リート・マザーファンド	海外の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。以下同じ。）および店頭登録（登録予定を含みます。以下同じ。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券（以下総称して「不動産投資信託証券」といいます。）
マザーファンドの運用方法	①主として海外の金融商品取引所上場および店頭登録の不動産投資信託証券を投資対象とし、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。 ②投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。 イ. 北米、欧州、アジア・オセアニアの不動産投資信託証券に均等に投資することをめざします。 ロ. 組み入れる銘柄の業種および国、地域の分散を考慮します。 ハ. 個別銘柄の投資価値を分析して、銘柄ごとの配当利回り、期待される成長性、相対的な割安度などを勘案し投資銘柄を選定します。 ③外貨建資産の運用にあたっては、コーペン&ステアーズ・キャピタル・マネジメント・インクに運用の指図にかかる権限を委託します。 ④不動産投資信託証券の組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の80％程度以上に維持することを基本とします。 ⑤保有外貨建資産について、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、安定した分配を継続的行なうことをめざします。 3、6、9、12月の計算期末については、今後の安定分配を継続するための分配原資の水準を考慮し、分配対象額の中から基準価額水準に応じて委託会社が決定する額を、上記継続分配相当額に付加して分配する場合があります。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

ダイワ世界リート・ファンド
（毎月分配型）

運用報告書（全体版）

第118期（決算日	2017年4月17日）
第119期（決算日	2017年5月15日）
第120期（決算日	2017年6月15日）
第121期（決算日	2017年7月18日）
第122期（決算日	2017年8月15日）
第123期（決算日	2017年9月15日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ世界リート・ファンド（毎月分配型）」は、このたび、第123期の決算を行ないました。

ここに、第118期～第123期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9：00～17：00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			S & P 先進国 R E I T 指数 (除く日本、円換算)		投資信託証券 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率	(参考指数)	期 騰 落 中 率		
	円	円	%		%	%	百万円
94期末(2015年 4 月15日)	9,213	10	0.9	12,742	0.4	96.3	21,308
95期末(2015年 5 月15日)	9,295	10	1.0	12,543	△ 1.6	96.6	21,247
96期末(2015年 6 月15日)	9,202	10	△ 0.9	12,485	△ 0.5	96.4	20,176
97期末(2015年 7 月15日)	9,314	10	1.3	12,642	1.3	96.5	19,960
98期末(2015年 8 月17日)	9,504	10	2.1	12,961	2.5	96.3	19,774
99期末(2015年 9 月15日)	8,585	10	△ 9.6	11,671	△10.0	96.0	17,623
100期末(2015年10月15日)	8,943	10	4.3	12,228	4.8	95.9	18,150
101期末(2015年11月16日)	8,927	10	△ 0.1	12,258	0.2	96.7	17,928
102期末(2015年12月15日)	8,879	10	△ 0.4	12,281	0.2	97.2	17,659
103期末(2016年 1 月15日)	8,382	10	△ 5.5	11,748	△ 4.3	96.5	16,510
104期末(2016年 2 月15日)	7,824	10	△ 6.5	10,871	△ 7.5	95.7	15,310
105期末(2016年 3 月15日)	8,519	10	9.0	12,163	11.9	96.2	16,602
106期末(2016年 4 月15日)	8,532	10	0.3	12,107	△ 0.5	96.9	16,465
107期末(2016年 5 月16日)	8,434	10	△ 1.0	12,157	0.4	95.5	16,182
108期末(2016年 6 月15日)	8,156	10	△ 3.2	11,825	△ 2.7	94.9	15,539
109期末(2016年 7 月15日)	8,438	10	3.6	12,557	6.2	95.7	15,912
110期末(2016年 8 月15日)	8,229	10	△ 2.4	12,139	△ 3.3	95.4	15,399
111期末(2016年 9 月15日)	7,999	10	△ 2.7	11,595	△ 4.5	93.3	14,840
112期末(2016年10月17日)	7,882	10	△ 1.3	11,551	△ 0.4	94.8	14,390
113期末(2016年11月15日)	7,673	10	△ 2.5	11,446	△ 0.9	95.7	13,901
114期末(2016年12月15日)	8,574	10	11.9	12,822	12.0	96.0	15,231
115期末(2017年 1 月16日)	8,421	10	△ 1.7	12,729	△ 0.7	94.9	14,800
116期末(2017年 2 月15日)	8,560	10	1.8	12,913	1.4	95.0	14,773
117期末(2017年 3 月15日)	8,356	10	△ 2.3	12,525	△ 3.0	94.8	14,254
118期末(2017年 4 月17日)	8,410	10	0.8	12,538	0.1	95.9	14,149
119期末(2017年 5 月15日)	8,899	10	5.9	12,802	2.1	95.9	14,696
120期末(2017年 6 月15日)	8,991	10	1.1	12,916	0.9	94.5	14,564
121期末(2017年 7 月18日)	9,074	10	1.0	13,141	1.7	95.1	14,325
122期末(2017年 8 月15日)	9,006	10	△ 0.6	12,913	△ 1.7	94.4	13,871
123期末(2017年 9 月15日)	9,177	10	2.0	13,170	2.0	94.9	13,956

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P 先進国 R E I T 指数 (除く日本、円換算) は、S & P 先進国 R E I T 指数 (除く日本、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P 先進国 R E I T 指数 (除く日本、米ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 投資信託証券組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

基準価額・騰落率

第118期首：8,356円

第123期末：9,177円（既払分配金60円）

騰 落 率：10.6%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

海外リート市況が上昇したことや、米ドルを除く主要通貨が対円で上昇（円安）したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ世界リート・ファンド（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		S & P 先進国 R E I T 指数（除く日本、円換算）		投資信託証券 組 入 比 率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
第118期	(期首) 2017年 3月15日	円 8,356	% －	12,525	% －	% 94.8
	3月末	8,455	1.2	12,633	0.9	94.8
	(期末) 2017年 4月17日	8,420	0.8	12,538	0.1	95.9
第119期	(期首) 2017年 4月17日	8,410	－	12,538	－	95.9
	4月末	8,759	4.1	12,824	2.3	94.5
	(期末) 2017年 5月15日	8,909	5.9	12,802	2.1	95.9
第120期	(期首) 2017年 5月15日	8,899	－	12,802	－	95.9
	5月末	8,860	△0.4	12,642	△1.2	96.1
	(期末) 2017年 6月15日	9,001	1.1	12,916	0.9	94.5
第121期	(期首) 2017年 6月15日	8,991	－	12,916	－	94.5
	6月末	9,050	0.7	13,036	0.9	95.8
	(期末) 2017年 7月18日	9,084	1.0	13,141	1.7	95.1
第122期	(期首) 2017年 7月18日	9,074	－	13,141	－	95.1
	7月末	9,084	0.1	13,026	△0.9	96.0
	(期末) 2017年 8月15日	9,016	△0.6	12,913	△1.7	94.4
第123期	(期首) 2017年 8月15日	9,006	－	12,913	－	94.4
	8月末	9,075	0.8	12,940	0.2	95.4
	(期末) 2017年 9月15日	9,187	2.0	13,170	2.0	94.9

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2017.3.16～2017.9.15)

■海外リート市況

海外リート市況は上昇しました。

米国では、北朝鮮情勢の緊迫化などの地政学的リスクの高まりから軟調に推移する局面もありましたが、市場予想を下回る経済指標の発表が相次いだことなどから長期金利が低下し、リーートの利回り資産としての魅力が高まったことを背景に堅調な相場展開となりました。

欧州では、英国は、中国を中心としたアジアからの不動産投資需要が旺盛との見方などを受けて上昇したほか、ユーロ圏でもフランス大統領選挙で親EU（欧州連合）派のマクロン氏が勝利し当面の政治リスクへの懸念が後退したことや域内の景気回復期待を背景に、ほぼ全面高となる展開でした。

アジア・オセアニアでは、香港市場の値上がり相が相対的に大きくなりました。大手オフィスリートが主要保有物件の一部を売却する可能性を示唆したことなどから投資家への還元期待が膨らんだことが、支援材料となりました。

■為替相場

為替相場は、米ドルについては、米国トランプ政権の政策実行能力への懐疑的な見方が広がったことなどから対円で下落（円高）したものの、ユーロなどその他の主要通貨については、各国の中央銀行が金融緩和姿勢を後退させる中で内外金利差が拡大傾向となったことなどから対円で上昇（円安）するなど、まちまちの展開となりました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

■当ファンド

主要投資対象である「ダイワ世界リート・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持する方針です。

■ダイワ世界リート・マザーファンド

ポートフォリオ全体の方針は、北米、欧州、アジア・オセアニアの3地域にほぼ均等に投資し、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。今後の運用方針としては、国・地域別の配分では大きなリスクを取らず、個別銘柄選択を重視した運用とする方針です。また、外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク（以下、C&S）に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なっていきます。

ポートフォリオについて

(2017.3.16～2017.9.15)

■当ファンド

主要投資対象である「ダイワ世界リート・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持しました。

■ダイワ世界リート・マザーファンド

海外の金融商品取引所上場および店頭登録のリートを主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長をめざし、北米、欧州、アジア・オセアニアの3地域にほぼ均等に投資を行ないました。外貨建資産の運用にあたっては、C & S に運用の指図にかかる権限を委託し、保有不動産の価値などと比較して魅力的であると判断される銘柄を中心に分散投資を行ないました。銘柄選択は、C & S が独自の評価方法によって魅力的であると判断した銘柄を、マクロ経済分析やポートフォリオ全体のバランスを考慮しながら組み入れました。

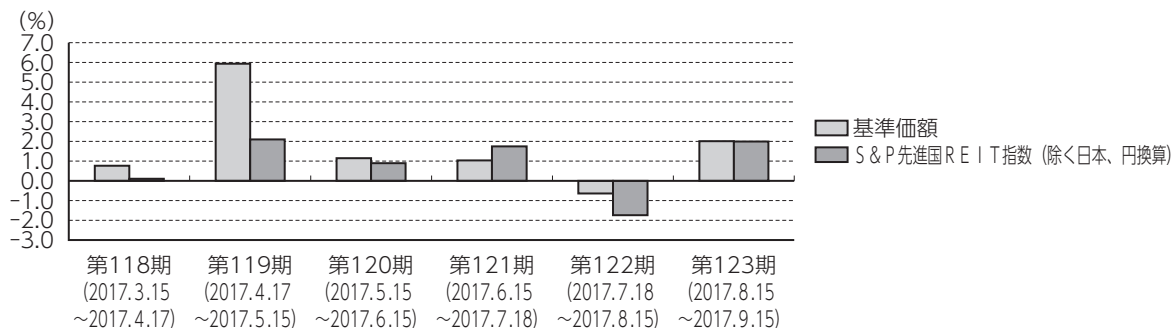
ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。

当作成期間の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、それぞれ10.6%、5.1%となりました。

当ファンドはスキーム上、参考指数と比較して北米の組入比率が低く、欧州やアジア・オセアニアの組入比率が高いという特徴があります。なお、参考指数は海外リート市況の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

第118期から第123期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ10円といたしました。
 収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第118期	第119期	第120期	第121期	第122期	第123期
	2017年3月16日 ～2017年4月17日	2017年4月18日 ～2017年5月15日	2017年5月16日 ～2017年6月15日	2017年6月16日 ～2017年7月18日	2017年7月19日 ～2017年8月15日	2017年8月16日 ～2017年9月15日
当期分配金（税込み）（円）	10	10	10	10	10	10
対基準価額比率（％）	0.12	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11
当期の収益（円）	10	10	7	10	7	10
当期の収益以外（円）	—	—	2	—	3	—
翌期繰越分配対象額（円）	534	615	612	643	640	660

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第118期	第119期	第120期	第121期	第122期	第123期
(a) 経費控除後の配当等収益	23.82円	90.73円	7.16円	41.15円	7.00円	30.00円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	19.59	19.74	19.88	20.04	20.19	23.09
(d) 分配準備積立金	501.39	515.09	595.68	592.70	623.70	617.87
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	544.81	625.57	622.73	653.90	650.90	670.97
(f) 分配金	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	534.81	615.57	612.73	643.90	640.90	660.97

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

主要投資対象である「ダイワ世界リート・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持する方針です。

■ダイワ世界リート・マザーファンド

ポートフォリオ全体の方針は、北米、欧州、アジア・オセアニアの3地域にほぼ均等に投資し、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。今後の運用方針としては、国・地域別の配分では大きなリスクを取らず、個別銘柄選択を重視した運用とする方針です。また、外貨建資産の運用にあたっては、C & S に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なっていきます。

1万口当りの費用の明細

項 目	第118期～第123期 (2017.3.16～2017.9.15)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	71円	0.804%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は8,872円です。
（投 信 会 社）	(39)	(0.435)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目 論見書・運用報告書の作成等の対価
（販 売 会 社）	(29)	(0.326)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後 の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(4)	(0.043)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	6	0.065	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資信託証券）	(6)	(0.065)	
有価証券取引税	3	0.034	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投資信託証券）	(3)	(0.034)	
そ の 他 費 用	1	0.015	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(4)	(0.042)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・ 資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(△3)	(△0.030)	スピンオフに係る税金の戻り、信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	81	0.917	

（注1）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

（注2）金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

（注3）比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2017年3月16日から2017年9月15日まで)

決 算 期	第 118 期 ～ 第 123 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
ダイワ世界リート・マザーファンド	－	－	1,354,966	1,863,000

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間（第118期～第123期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	第117期末	第 123 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
ダイワ世界リート・マザーファンド	11,080,481	9,725,515	13,878,310

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2017年4月17日)、(2017年5月15日)、(2017年6月15日)、(2017年7月18日)、(2017年8月15日)、(2017年9月15日)現在

項 目	第 118 期 末	第 119 期 末	第 120 期 末	第 121 期 末	第 122 期 末	第 123 期 末
(A) 資産	14,211,199,347円	14,788,454,568円	14,634,266,489円	14,388,055,467円	13,926,235,015円	14,053,315,052円
コール・ローン等	148,069,352	129,103,431	110,076,573	131,968,513	118,477,432	125,004,956
ダイワ世界リート・マザーファンド(評価額)	14,063,129,995	14,607,351,137	14,466,189,916	14,230,086,954	13,782,757,583	13,878,310,096
未収入金	－	52,000,000	58,000,000	26,000,000	25,000,000	50,000,000
(B) 負債	61,655,834	91,926,069	69,833,010	63,044,240	54,824,665	97,218,470
未払収益分配金	16,824,638	16,514,055	16,199,708	15,787,713	15,401,781	15,207,876
未払解約金	24,118,348	57,366,065	33,700,131	26,131,348	21,750,686	62,767,866
未払信託報酬	20,642,993	17,915,681	19,736,274	20,857,833	17,346,265	18,853,115
その他未払費用	69,855	130,268	196,897	267,346	325,933	389,613
(C) 純資産総額(A－B)	14,149,543,513	14,696,528,499	14,564,433,479	14,325,011,227	13,871,410,350	13,956,096,582
元本	16,824,638,978	16,514,055,414	16,199,708,531	15,787,713,046	15,401,781,679	15,207,876,217
次期繰越損益金	△ 2,675,095,465	△ 1,817,526,915	△ 1,635,275,052	△ 1,462,701,819	△ 1,530,371,329	△ 1,251,779,635
(D) 受益権総口数	16,824,638,978□	16,514,055,414□	16,199,708,531□	15,787,713,046□	15,401,781,679□	15,207,876,217□
1万口当り基準価額(C/D)	8,410円	8,899円	8,991円	9,074円	9,006円	9,177円

*第117期末における元本額は17,059,193,595円、当作成期間（第118期～第123期）中における追加設定元本額は91,103,735円、同解約元本額は1,942,421,113円です。

*第123期末の計算口数当りの純資産額は9,177円です。

*第123期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,251,779,635円です。

■投資信託財産の構成

2017年9月15日現在

項 目	第 123 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ世界リート・マザーファンド	13,878,310	98.8
コール・ローン等、その他	175,004	1.2
投資信託財産総額	14,053,315	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝110.21円、1カナダ・ドル＝90.48円、1オーストラリア・ドル＝88.08円、1香港ドル＝14.11円、1シンガポール・ドル＝81.81円、1ニュージーランド・ドル＝79.55円、1イギリス・ポンド＝147.57円、1ユーロ＝131.28円です。

(注3) ダイワ世界リート・マザーファンドにおいて、第123期末における外貨建純資産（13,777,393千円）の投資信託財産総額（13,951,284千円）に対する比率は、98.8%です。

■損益の状況

第118期 自2017年3月16日 至2017年4月17日 第121期 自2017年6月16日 至2017年7月18日
 第119期 自2017年4月18日 至2017年5月15日 第122期 自2017年7月19日 至2017年8月15日
 第120期 自2017年5月16日 至2017年6月15日 第123期 自2017年8月16日 至2017年9月15日

項 目	第 118 期	第 119 期	第 120 期	第 121 期	第 122 期	第 123 期
(A) 配当等収益	△ 4,928円	△ 4,792円	△ 4,861円	△ 5,026円	△ 4,181円	△ 5,688円
受取利息	33	57	44	57	39	53
支払利息	△ 4,961	△ 4,849	△ 4,905	△ 5,083	△ 4,220	△ 5,741
(B) 有価証券売買損益	128,209,206	842,668,287	183,661,223	167,703,094	△ 70,613,484	293,566,254
売買益	129,963,785	855,221,142	185,144,928	170,084,975	2,230,624	295,795,342
売買損	△ 1,754,579	△ 12,552,855	△ 1,483,705	△ 2,381,881	△ 72,844,108	△ 2,229,088
(C) 信託報酬等	△ 20,712,848	△ 17,976,375	△ 19,802,936	△ 20,928,282	△ 17,404,852	△ 18,916,795
(D) 当期損益金(A+B+C)	107,491,430	824,687,120	163,853,426	146,769,786	△ 88,022,517	274,643,771
(E) 前期繰越損益金	△1,617,141,165	△1,497,916,048	△ 676,451,921	△ 515,223,243	△ 374,757,959	△ 470,003,648
(F) 追加信託差損益金	△1,148,621,092	△1,127,783,932	△1,106,476,849	△1,078,460,649	△1,052,189,072	△1,041,211,882
(配当等相当額)	(32,966,995)	(32,609,323)	(32,220,223)	(31,644,347)	(31,105,578)	(35,121,275)
(売買損益相当額)	(△1,181,588,087)	(△1,160,393,255)	(△1,138,697,072)	(△1,110,104,996)	(△1,083,294,650)	(△1,076,333,157)
(G) 合計(D+E+F)	△2,658,270,827	△1,801,012,860	△1,619,075,344	△1,446,914,106	△1,514,969,548	△1,236,571,759
(H) 収益分配金	△ 16,824,638	△ 16,514,055	△ 16,199,708	△ 15,787,713	△ 15,401,781	△ 15,207,876
次期繰越損益金(G+H)	△2,675,095,465	△1,817,526,915	△1,635,275,052	△1,462,701,819	△1,530,371,329	△1,251,779,635
追加信託差損益金	△1,148,621,092	△1,127,783,932	△1,106,476,849	△1,078,460,649	△1,052,189,072	△1,041,211,882
(配当等相当額)	(32,966,995)	(32,609,323)	(32,220,223)	(31,644,347)	(31,105,578)	(35,121,275)
(売買損益相当額)	(△1,181,588,087)	(△1,160,393,255)	(△1,138,697,072)	(△1,110,104,996)	(△1,083,294,650)	(△1,076,333,157)
分配準備積立金	866,842,594	983,949,704	960,398,107	984,928,866	956,007,539	970,083,411
繰越損益金	△2,393,316,967	△1,673,692,687	△1,489,196,310	△1,369,170,036	△1,434,189,796	△1,180,651,164

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

(注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：40,882,831円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 118 期	第 119 期	第 120 期	第 121 期	第 122 期	第 123 期
(a) 経費控除後の配当等収益	40,089,137円	149,838,649円	11,608,411円	64,973,187円	10,788,855円	45,634,859円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	32,966,995	32,609,323	32,220,223	31,644,347	31,105,578	35,121,275
(d) 分配準備積立金	843,578,095	850,625,110	964,989,424	935,743,392	960,620,465	939,656,428
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	916,634,227	1,033,073,082	1,008,818,038	1,032,360,926	1,002,514,898	1,020,412,562
(f) 分配金	16,824,638	16,514,055	16,199,708	15,787,713	15,401,781	15,207,876
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	899,809,589	1,016,559,027	992,618,330	1,016,573,213	987,113,117	1,005,204,686
(h) 受益権総口数	16,824,638,978□	16,514,055,414□	16,199,708,531□	15,787,713,046□	15,401,781,679□	15,207,876,217□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 118 期	第 119 期	第 120 期	第 121 期	第 122 期	第 123 期
1 万 口 当 り 分 配 金	10円	10円	10円	10円	10円	10円
(単 価)	(8,410円)	(8,899円)	(8,991円)	(9,074円)	(9,006円)	(9,177円)

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315％（所得税15％、復興特別所得税0.315％および地方税5％）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ世界リート・マザーファンド

運用報告書 第21期（決算日 2017年9月15日）

（計算期間 2017年3月16日～2017年9月15日）

ダイワ世界リート・マザーファンドの第21期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	海外の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。以下同じ。）および店頭登録（登録予定を含みます。以下同じ。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券（以下総称して「不動産投資信託証券」といいます。）
運 用 方 法	①主として海外の金融商品取引所上場および店頭登録の不動産投資信託証券を投資対象とし、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。 ②投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。 イ. 北米、欧州、アジア・オセアニアの不動産投資信託証券に均等に投資することをめざします。 ロ. 組み入れる銘柄の業種および国、地域の分散を考慮します。 ハ. 個別銘柄の投資価値を分析して、銘柄ごとの配当利回り、期待される成長性、相対的な割安度などを勘案し投資銘柄を選定します。 ③外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インクに運用の指図にかかる権限を委託します。 ④不動産投資信託証券の組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の80%程度以上に維持することを基本とします。 ⑤保有外貨建資産について、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。
投 資 信 託 証 券 組 入 制 限	無制限

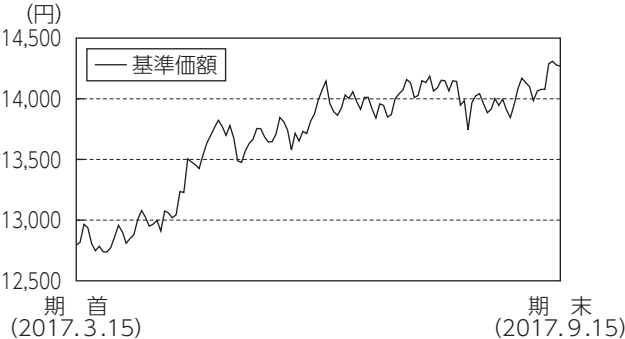
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基 準 価 額		S & P 先進国 R E I T 指数 (除く日本、円換算)		投資信託証券組入比率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	
(期首)2017年 3 月 15 日	円	%	12,525	%	%
3 月 末	12,956	1.3	12,633	0.9	95.2
4 月 末	13,457	5.2	12,824	2.4	94.9
5 月 末	13,647	6.7	12,642	0.9	96.7
6 月 末	13,976	9.2	13,036	4.1	96.3
7 月 末	14,064	9.9	13,026	4.0	96.5
8 月 末	14,085	10.1	12,940	3.3	96.1
(期末)2017年 9 月 15 日	14,270	11.5	13,170	5.1	95.5

(注 1) 騰落率は期首比。
(注 2) S & P 先進国 R E I T 指数 (除く日本、円換算) は、S & P 先進国 R E I T 指数 (除く日本、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を 10,000 として大和投資信託が計算したものです。S & P 先進国 R E I T 指数 (除く日本、米ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLC が有しています。S&P Dow Jones Indices LLC は、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。
(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】
期首：12,794円 期末：14,270円 騰落率：11.5%

【基準価額の主な変動要因】

海外リート市況が上昇したことや、米ドルを除く主要通貨が対円で上昇 (円安) したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○海外リート市況

海外リート市況は上昇しました。
米国では、北朝鮮情勢の緊迫化などの地政学的リスクの高まりから軟調に推移する局面もありましたが、市場予想を下回る経済指標の発表が相次いだことなどから長期金利が低下し、リーートの利回り資産としての魅力が高まったことを背景に堅調な相場展開となりました。
欧州では、英国は、中国を中心としたアジアからの不動産投資需要が旺盛との見方などを受けて上昇したほか、ユーロ圏でもフラン

ス大統領選挙で親 E U (欧州連合) 派のマクロン氏が勝利し当面の政治リスクへの懸念が後退したことや域内の景気回復期待を背景に、ほぼ全面高となる展開でした。

アジア・オセアニアでは、香港市場の値上がりが相対的に大きくなりました。大手オフィスリートが主要保有物件の一部を売却する可能性を示唆したことから投資家への還元期待が膨らんだことが、支援材料となりました。

○為替相場

為替相場は、米ドルについては、米国トランプ政権の政策実行能力への懐疑的な見方が広がったことなどから対円で下落 (円高) したものの、ユーロなどその他の主要通貨については、各国の中央銀行が金融緩和姿勢を後退させる中で内外金利差が拡大傾向となったことなどから対円で上昇 (円安) するなど、まちまちの展開となりました。

◆前期における「今後の運用方針」

ポートフォリオ全体の方針は、北米、欧州、アジア・オセアニアの 3 地域にほぼ均等に投資し、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。今後の運用方針としては、国・地域別の配分では大きなリスクを取らず、個別銘柄選択を重視した運用とする方針です。また、外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク (以下、C & S) に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行っていきます。

◆ポートフォリオについて

海外の金融商品取引所上場および店頭登録のリートを主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長をめざし、北米、欧州、アジア・オセアニアの 3 地域にほぼ均等に投資を行ないました。外貨建資産の運用にあたっては、C & S に運用の指図にかかる権限を委託し、保有不動産の価値などと比較して魅力的であると判断される銘柄を中心に分散投資を行ないました。銘柄選択は、C & S が独自の評価方法によって魅力的であると判断した銘柄を、マクロ経済分析やポートフォリオ全体のバランスを考慮しながら組み入れました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、それぞれ 11.5%、5.1%となりました。
当ファンドはスキーム上、参考指数と比較して北米の組入比率が低く、欧州やアジア・オセアニアの組入比率が高いという特徴があります。また、参考指数は海外リート市況の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

ポートフォリオ全体の方針は、北米、欧州、アジア・オセアニアの 3 地域にほぼ均等に投資し、安定的な配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。今後の運用方針としては、国・地域別の配分では大きなリスクを取らず、個別銘柄選択を重視した運用とする方針です。また、外貨建資産の運用にあたっては、C & S に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行っていきます。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (投資信託証券)	9円 (9)
有価証券取引税 (投資信託証券)	5 (5)
その他費用 (保管費用) (その他)	2 (6) (△ 4)
合 計	15

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注 2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況
投資信託証券

(2017年 3 月 16 日から 2017 年 9 月 15 日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外	アメリカ	千口 432.092 (12.951)	千アメリカ・ドル 16,742 (-)	千口 500.109 (-)	千アメリカ・ドル 18,377 (-)
	オーストラリア	千口 1,853.1 (-)	千オーストラリア・ドル 8,567 (-)	千口 3,066.436 (-)	千オーストラリア・ドル 11,080 (-)
	香港	千口 - (-)	千香港ドル - (-)	千口 709 (-)	千香港ドル 3,947 (-)

■ 主要な売買銘柄
投資信託証券

(2017年 3 月 16 日から 2017 年 9 月 15 日まで)

当				期			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
GOODMAN GROUP (オーストラリア)	千口 508.49	千円 333,972	円 656	KLEPIERRE (フランス)	千口 193.215	千円 869,937	円 4,502
MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA (スペイン)	231.902	317,925	1,370	ALSTRIA OFFICE REIT-AG (ドイツ)	278.411	415,394	1,492
FONCIERE DES REGIONS (フランス)	25.085	273,359	10,897	SCENTRE GROUP (オーストラリア)	1,053.978	376,833	357
UNITE GROUP PLC (イギリス)	210.193	195,205	928	VICINITY CENTRES (オーストラリア)	1,526.764	358,720	234
CHARTER HALL GROUP (オーストラリア)	375.965	177,333	471	SEGRO PLC (イギリス)	434.11	314,454	724
EQUITY RESIDENTIAL (アメリカ)	22.736	169,681	7,463	AVALONBAY COMMUNITIES INC (アメリカ)	13.427	277,688	20,681
AEDIFICA (ベルギー)	15.967	143,557	8,990	WORKSPACE GROUP PLC (イギリス)	199.313	252,526	1,266
SIMON PROPERTY GROUP INC (アメリカ)	7.992	141,048	17,648	CAPITALAND MALL TRUST (シンガポール)	1,093	172,129	157
HCP INC (アメリカ)	39.634	135,863	3,427	EXTRA SPACE STORAGE INC (アメリカ)	19.991	170,225	8,515
DUKE REALTY CORP (アメリカ)	45.259	135,824	3,001	UNIBAIL-RODAMCO SE (フランス)	6.118	157,277	25,707

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外	シンガポール	千口 1,616.7 (-)	千シンガポール・ドル 3,286 (△ 19)	千口 2,725.5 (-)	千シンガポール・ドル 4,809 (-)
	イギリス	千口 2,156.998 (136.865)	千イギリス・ポンド 5,076 (912)	千口 2,643.499 (-)	千イギリス・ポンド 6,505 (-)
	ユーロ (オランダ)	千口 28.659 (-)	千ユーロ 1,037 (-)	千口 - (-)	千ユーロ - (-)
国	ユーロ (ベルギー)	千口 17.453 (2.283)	千ユーロ 1,287 (152)	千口 3.965 (-)	千ユーロ 367 (-)
	ユーロ (フランス)	千口 31.534 (4.429)	千ユーロ 2,894 (489)	千口 206.715 (-)	千ユーロ 9,143 (-)
	ユーロ (ドイツ)	千口 7.761 (-)	千ユーロ 95 (△ 177)	千口 278.411 (-)	千ユーロ 3,352 (-)
	ユーロ (スペイン)	千口 231.902 (-)	千ユーロ 2,558 (△ 26)	千口 154.248 (-)	千ユーロ 1,940 (-)
	ユーロ (ユーロ通貨計)	千口 317.309 (6.712)	千ユーロ 7,873 (437)	千口 643.339 (-)	千ユーロ 14,804 (-)

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 4) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファ ン ド 名	当 期 末			
	口 数	評 価 額		比 率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
不動産ファンド (アメリカ)	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
PEBBLEBROOK HOTEL TRUST	27.566	942	103,901	0.7
SIMON PROPERTY GROUP INC	16.093	2,635	290,428	2.1
APARTMENT INVT & MGMT CO-A	20.045	917	101,091	0.7
GGP INC	27.115	588	64,847	0.5
VORNADO REALTY TRUST	13.394	1,006	110,977	0.8
EQUITY RESIDENTIAL	22.736	1,532	168,861	1.2
APPLE HOSPITALITY REIT INC	33.446	626	69,077	0.5
EPR PROPERTIES	8.826	634	69,918	0.5
EQUINIX INC	1.314	597	65,878	0.5
FOUR CORNERS PROPERTY TRUST	26.684	673	74,197	0.5
GRAMERY PROPERTY TRUST	22.796	698	76,953	0.6
PHYSICIANS REALTY TRUST	64.745	1,202	132,507	1.0
CYRUSONE INC	10.515	647	71,385	0.5
GAMING AND LEISURE PROPERTIE	15.962	600	66,127	0.5
EMPIRE STATE REALTY TRUST-A	37.26	763	84,099	0.6
VENTAS INC	13.302	917	101,066	0.7
GEO GROUP INC/THE	29.564	775	85,463	0.6
CROWN CASTLE INTL CORP	14.338	1,502	165,619	1.2
SUN COMMUNITIES INC	13.833	1,233	135,958	1.0
PROLOGIS INC	13.78	899	99,155	0.7
COUSINS PROPERTIES INC	100.387	927	102,228	0.7
DUKE REALTY CORP	33.014	980	108,062	0.8
ESSEX PROPERTY TRUST INC	8.225	2,156	237,642	1.7
FEDERAL REALTY INVS TRUST	9.964	1,304	143,822	1.0
HCP INC	39.634	1,168	128,770	0.9
KILROY REALTY CORP	12.674	887	97,776	0.7
CORPORATE OFFICE PROPERTIES	27.418	900	99,294	0.7
REGENCY CENTERS CORP	17.537	1,148	126,537	0.9
SL GREEN REALTY CORP	11.731	1,147	126,494	0.9
UDR INC	55.326	2,154	237,496	1.7
CUBESMART	32.968	856	94,359	0.7
SUNSTONE HOTEL INVESTORS INC	37.099	586	64,642	0.5
DIGITAL REALTY TRUST INC	18.645	2,254	248,494	1.8
EXTRA SPACE STORAGE INC	8.098	634	69,943	0.5
EDUCATION REALTY TRUST INC	30.658	1,207	133,024	1.0
DOUGLAS EMMETT INC	22.933	898	98,974	0.7
アメリカ・ドル 通 貨 計	899.625 36銘柄	38,608	4,255,079	<30.7%>
(オーストラリア)	千口	千オーストラリア・ドル	千円	%
NATIONAL STORAGE REIT	2,825.075	4,294	378,225	2.7
SCENTRE GROUP	465.563	1,880	165,667	1.2
DEXUS	777.932	7,312	644,090	4.6
INVESTA OFFICE FUND	654.852	2,940	258,980	1.9
MIRVAC GROUP	1,557.046	3,581	315,432	2.3
GOODMAN GROUP	802.139	6,641	585,001	4.2
CHARTER HALL GROUP	505.059	2,914	256,681	1.8
INGENIA COMMUNITIES GROUP	1,733.019	4,401	387,716	2.8
オーストラリア・ドル 通 貨 計	9,320.685 8銘柄	33,966	2,991,796	<21.6%>
(香港)	千口	千香港ドル	千円	%
FORTUNE REIT	2,060.731	19,102	269,542	1.9
LINK REIT	476.071	30,492	430,247	3.1
香港ドル 通 貨 計	2,536.802 2銘柄	49,595	699,790	<5.0%>

ファ ン ド 名	当 期 末			
	口 数	評 価 額		比 率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(シンガポール)	千口	千シンガポール・ドル	千円	%
KEPPEL DC REIT	2,275.122	2,969	242,896	1.8
ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT	484.5	1,308	107,019	0.8
PARKWAYLIFE REAL ESTATE	1,242	3,316	271,293	2.0
シンガポール・ドル 通 貨 計	4,001.622 3銘柄	7,593	621,209	<4.5%>
(イギリス)	千口	千イギリス・ポンド	千円	%
ASSURA PLC	2,794.527	1,738	256,505	1.8
CAPITAL & REGIONAL PLC	752.469	425	62,738	0.5
SEGRO PLC	783.73	4,169	615,284	4.4
UNITE GROUP PLC	211.434	1,414	208,736	1.5
GREAT PORTLAND ESTATES PLC	106.774	642	94,776	0.7
DERWENT LONDON PLC	26.931	742	109,568	0.8
WORKSPACE GROUP PLC	84.803	750	110,752	0.8
SAFESTORE HOLDINGS PLC	278.94	1,129	166,710	1.2
BIG YELLOW GROUP PLC	167.287	1,268	187,123	1.3
LONDONMETRIC PROPERTY PLC	901.379	1,506	222,270	1.6
TRITAX BIG BOX REIT PLC	802.309	1,155	170,491	1.2
イギリス・ポンド 通 貨 計	6,910.583 11銘柄	14,941	2,204,959	<15.9%>
ユーロ (オランダ)	千口	千ユーロ	千円	%
EUROCOMMERCIAL PROPTIE-CV	28.659	1,029	135,200	1.0
国 小 計	28.659 1銘柄	1,029	135,200	<1.0%>
ユーロ (ベルギー)	千口	千ユーロ	千円	%
AEDIFICA	17.13	1,369	179,771	1.3
WAREHOUSES DE PAUW SCA	15.415	1,447	190,023	1.4
国 小 計	32.545 2銘柄	2,816	369,794	<2.7%>
ユーロ (フランス)	千口	千ユーロ	千円	%
GECINA SA	34.671	4,623	606,957	4.4
FONCIERE DES REGIONS	25.085	2,092	274,748	2.0
国 小 計	59.756 2銘柄	6,716	881,705	<6.4%>
ユーロ (ドイツ)	千口	千ユーロ	千円	%
ALSTRIA OFFICE REIT-AG	230.367	2,808	368,657	2.7
国 小 計	230.367 1銘柄	2,808	368,657	<2.7%>
ユーロ (スペイン)	千口	千ユーロ	千円	%
HISPANIA ACTIVOS INMOBILIARI	33.077	511	67,176	0.5
MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA	423.46	4,975	653,203	4.7
国 小 計	456.537 2銘柄	5,487	720,380	<5.2%>
ユーロ通貨計	807.864 8銘柄	18,858	2,475,737	<17.8%>
合 計	24,477.181 68銘柄	-	13,248,573	<95.5%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年9月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託証券	13,248,573	95.0
コール・ローン等、その他	702,711	5.0
投資信託財産総額	13,951,284	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝110.21円、1カナダ・ドル＝90.48円、1オーストラリア・ドル＝88.08円、1香港ドル＝14.11円、1シンガポール・ドル＝81.81円、1ニュージーランド・ドル＝79.55円、1イギリス・ポンド＝147.57円、1ユーロ＝131.28円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（13,777,393千円）の投資信託財産総額（13,951,284千円）に対する比率は、98.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年9月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	13,963,152,165円
コール・ローン等	608,303,092
投資信託証券(評価額)	13,248,573,036
未収入金	87,512,939
未収配当金	18,763,098
(B) 負債	85,068,177
未払金	35,068,177
未払解約金	50,000,000
(C) 純資産総額(A－B)	13,878,083,988
元本	9,725,515,134
次期繰越損益金	4,152,568,854
(D) 受益権総口数	9,725,515,134口
1万口当り基準価額(C／D)	14,270円

* 期首における元本額は11,080,481,234円、当期中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は1,354,966,100円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ世界リート・ファンド（毎月分配型）9,725,515,134円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は14,270円です。

■損益の状況

当期 自2017年3月16日 至2017年9月15日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	376,838,226円
受取配当金	375,699,630
受取利息	259,094
その他収益金	1,016,726
支払利息	△ 137,224
(B) 有価証券売買損益	1,189,112,295
売買益	1,577,872,732
売買損	△ 388,760,437
(C) その他費用	△ 1,566,089
(D) 当期損益金(A + B + C)	1,564,384,432
(E) 前期繰越損益金	3,096,218,322
(F) 解約差損益金	△ 508,033,900
(G) 合計(D + E + F)	4,152,568,854
(G) 次期繰越損益金(G)	4,152,568,854

(注) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。